



フレッシュな香りと爽やかな果実味

FILE No.23

九州の「地域ブランド」をご紹介します。

うきは オリーブ 新漬け



オリーブの栽培は海岸沿いの地域が中心で、内陸部での栽培は珍しく、うきは市は2009年から栽培を始め、現在では約60戸の農家が、うち00本のオリーブを育てています。

オリーブの新漬けは、鮮やかな緑色から熟す前の10月中旬のわずかな期間しか収穫できない果実を塩水に漬けこんだものです。国産だからこそ実現できる新鮮で贅沢な味わいは、程よい塩気とカリッとした食感が酒のつまみやおにぎりの具材におすすめです。



地域と
共生する
FFG

